2025年10月15日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は、「人と自然環境を守り、魅力ある地域農業と豊かなくらしに貢献し、地域に信頼され、必要とされるＪＡを目指します」のもと、「お客さまの業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員をはじめ地域の皆様と一体となるような「一歩ずつともに未来へ」つながる活動を基本姿勢として具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

新潟市農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

（１）金融商品 【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３、６、７）、補充原則1～5本文および(注)】

・ お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。当組合では、将来に向け長期投資を前提とし、お客さまが選びやすく、手数料が良心的であることや過去の運用実績が相対的に良好である商品をご提供することで、お客さまの安定的な資産形成を促進していきます。
・ また、当該商品を組成する投資運用会社については、プロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを確認のうえ選定します。
・ 製販全体でお客さま皆さまの最善の利益を実現するため、ＪＡバンク全体として、金融商品を購入したお客さまの属性および販売状況に関する情報等を投資運用会社に提供するなど情報連携を行います。
・ なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	7 （前年度末：７）
株式型	3 （前年度末：3）	6 （前年度末：6）
REIT型	2 （前年度末：2）	2 （前年度末：2）
バランス型	7 （前年度末：7）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

【コア・サテライト戦略とは】
　保有する資産を守りの「コア（中核）資産」と攻めの「サテライト（衛星）資産」の分けて運用する方法です。

【JAバンクのセレクトファンドのついて】
　国内の約6,000本の中から、JAバンク独自の基準で、長期投資に適した投資信託を厳選しました。

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス　【原則２本文および（注）、原則3（注）、原則６本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

・　お客さまに３Ｑ活動等を通じ、「ひと・いえ・くるま・農業」にかかるリスクに対し、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供いたします。
・　なお、当組合は、市場リスクを有する共済の仕組み（外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報提供①

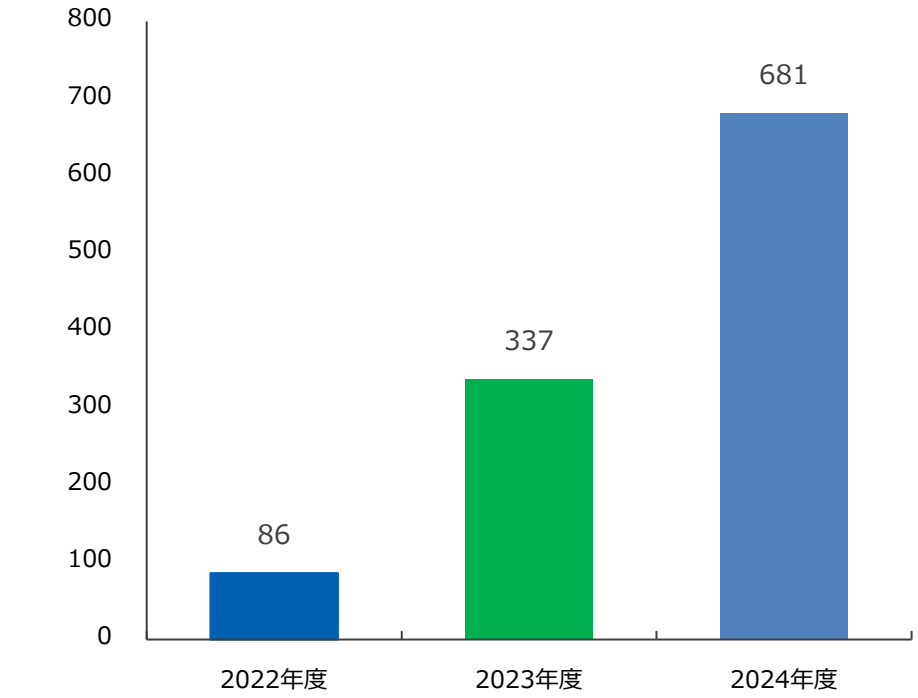
（１）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１～５）】

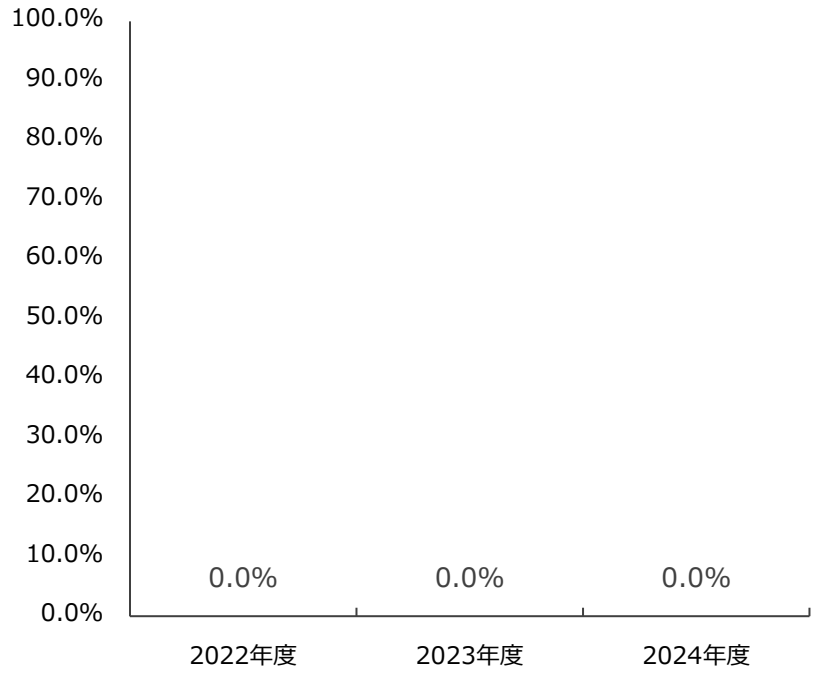
・　お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、ふさわしい商品をご提案し、属性・適合性を判断したうえで販売します。

・　お客さまの投資判断に資するよう、「ＪＡバンクセレクトファンドマップ」等の資材を活用し、ファンドの特徴・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分に提供いたします。また、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加いたしました。「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率は前年と同水準でした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



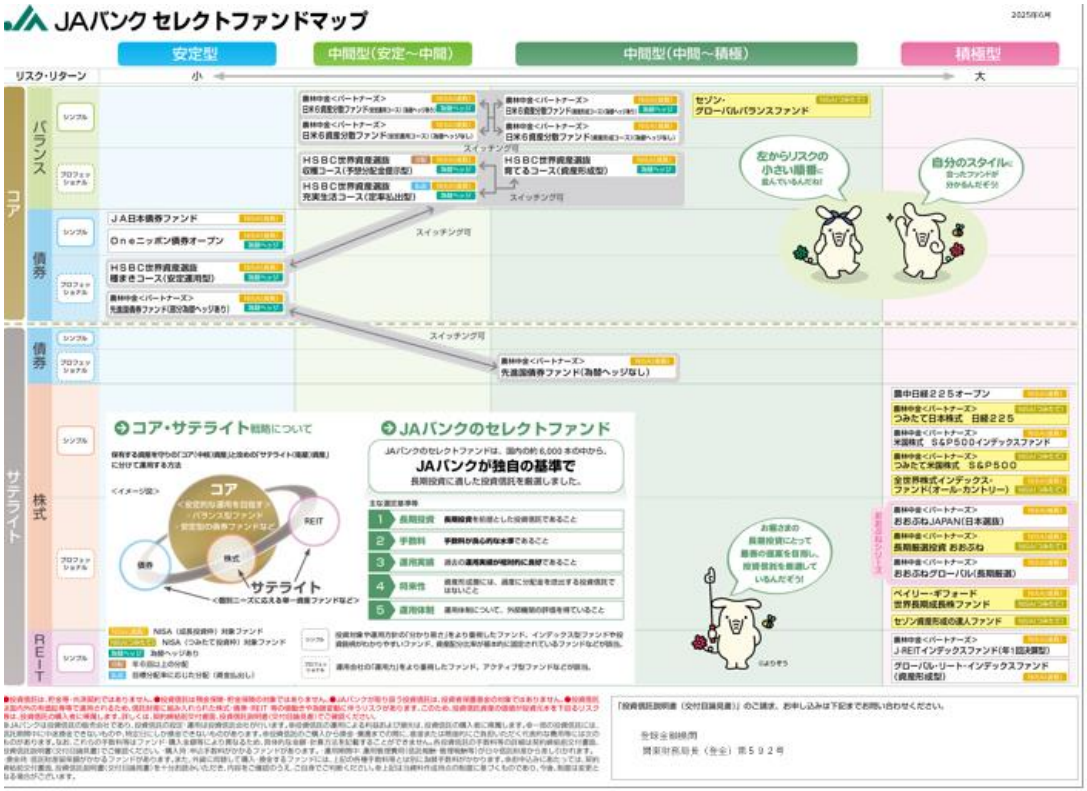
Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報提供②

（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～５）】

- 　お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しています。
- 　なお、2022年4月から重要情報シートを導入しています。



2　お客さま本位のご提案と情報提供③

（２）共済の事業活動　【原則２本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、4、５）】

・　お客さまのニーズにお応えするため、最良・最適の共済仕組み、サービスの提供を通じ、「安心」と「満足」をいただけるよう寄り添った活動を行っています。
・　お客さまのご意向を的確に把握・確認し、十分に保障内容をご理解いただけるよう、わかりやすく丁寧な重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）等を実施しています。
・　ご高齢者のお客さまには、より丁寧にわかりやすくご説明し、ご親族等の同席を最優先とし、きめ細やかな対応を実施しています。
・　なお、共済保障の加入にあたっては、共済掛金の他にお客さまからのご負担いただく手数料等はございません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

・　お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、金融商品や共済仕組みのご提案・ご契約等において、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理し、利益相反が生じる可能性がある取引については、利益相反管理統括部署による月次・年次モニタリングを行っています。

4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

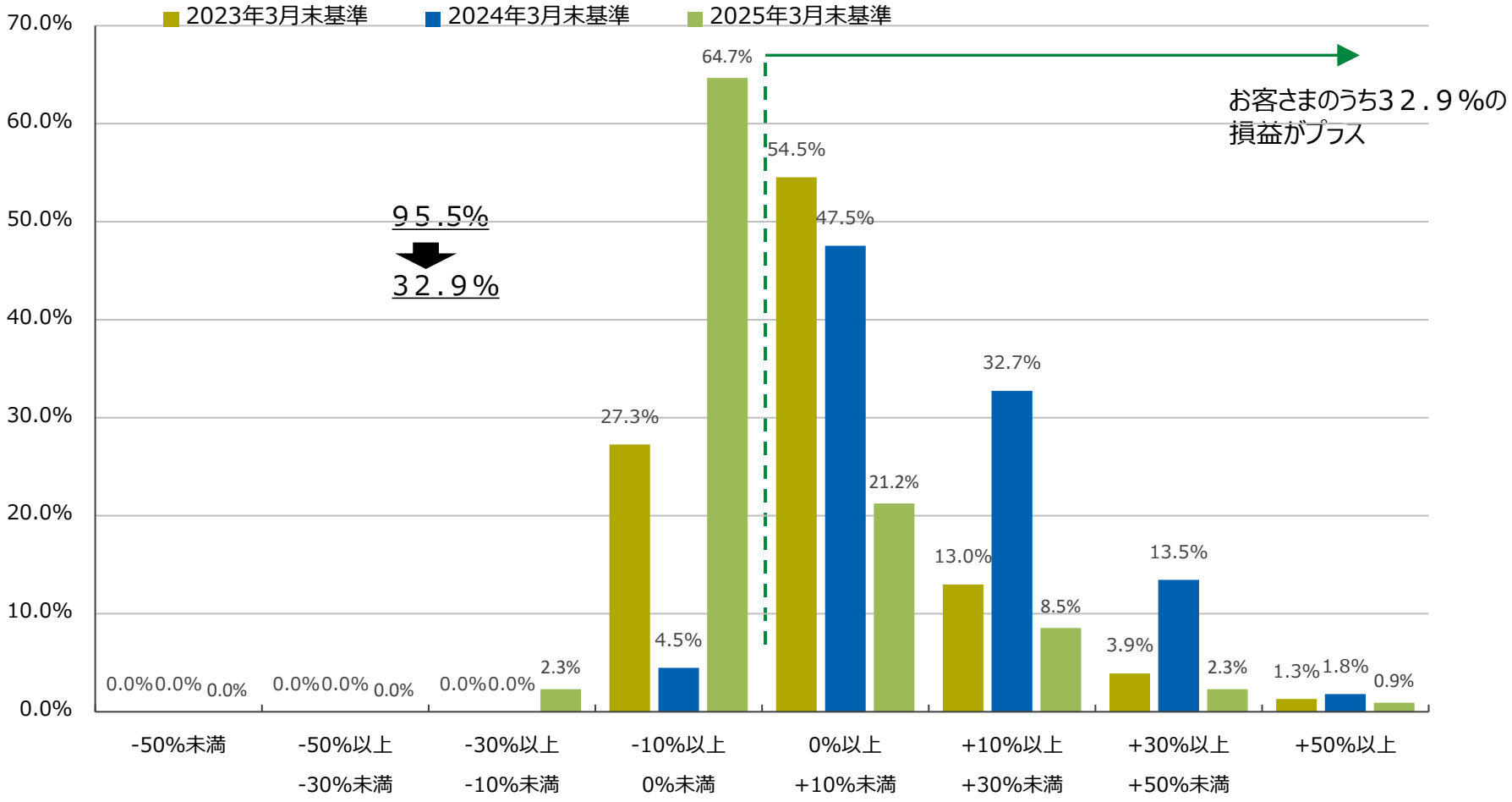
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則７本文および（注）】

・　当組合では、研修による指導や資格取得の推進等を通じ、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さまに対して最適な金融商品・共済仕組み、サービス等を提供できるよう、継続的に職員育成に努めてまいります。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の３２．９％のお客さまの損益がプラスとなりました。

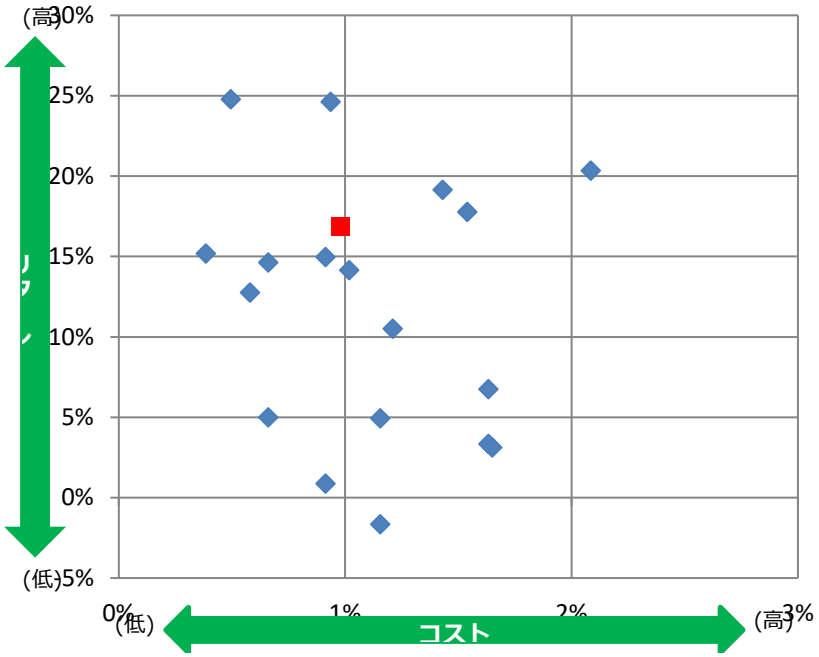


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

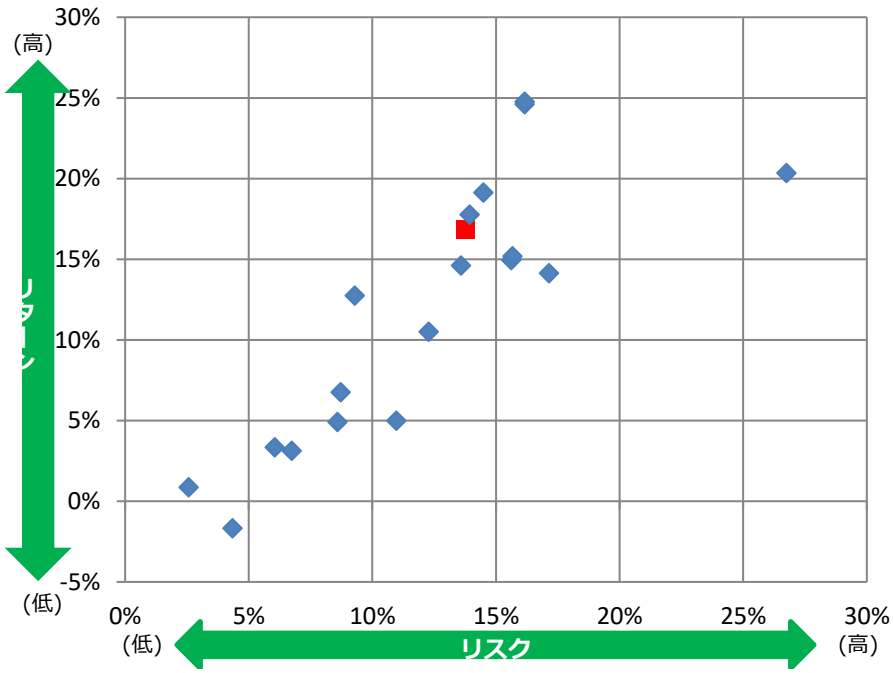
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.76%に対して、平均リターンは16.86%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

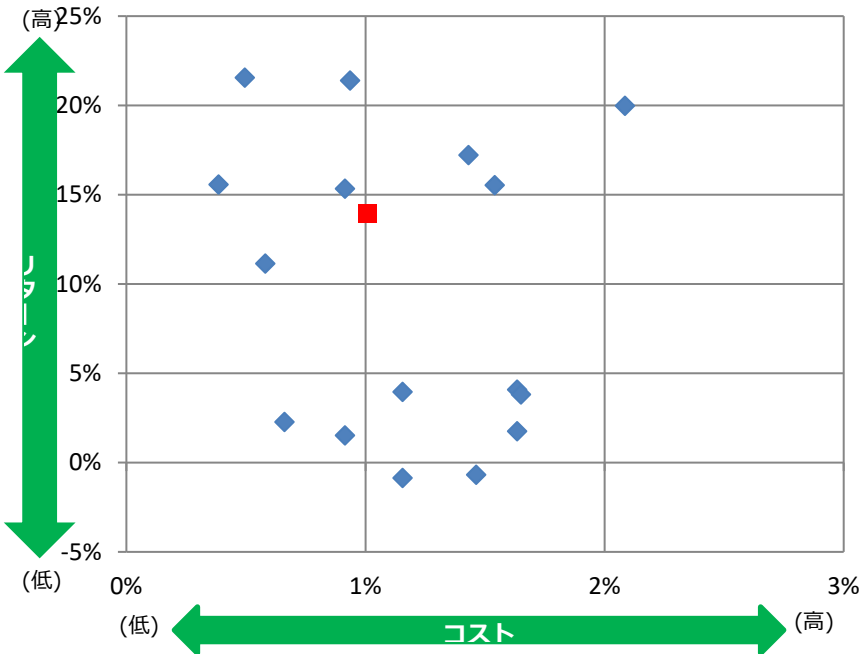


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

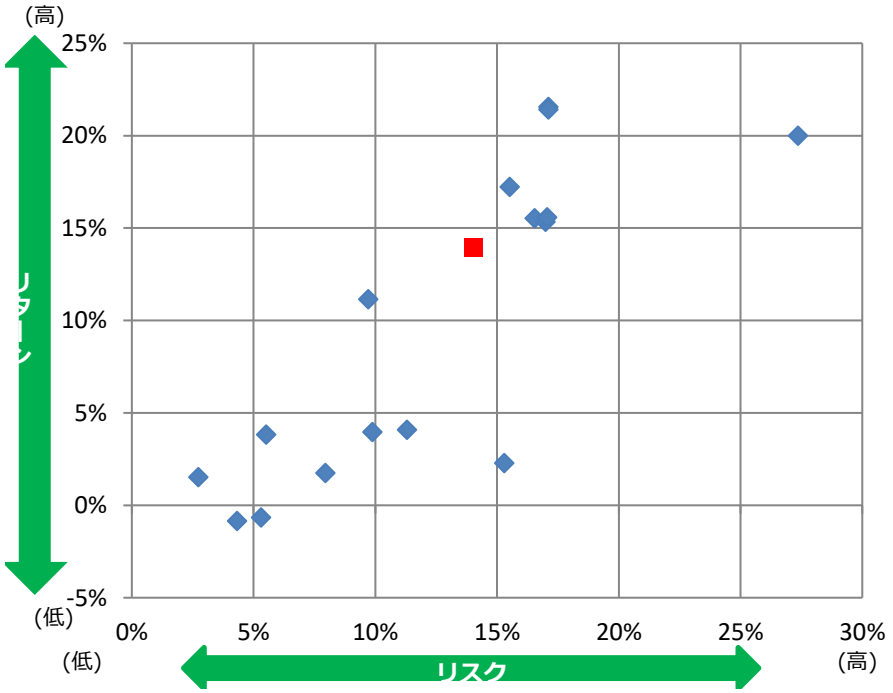
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.01%、平均リスク14.01%に対して、平均リターンは13.95%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

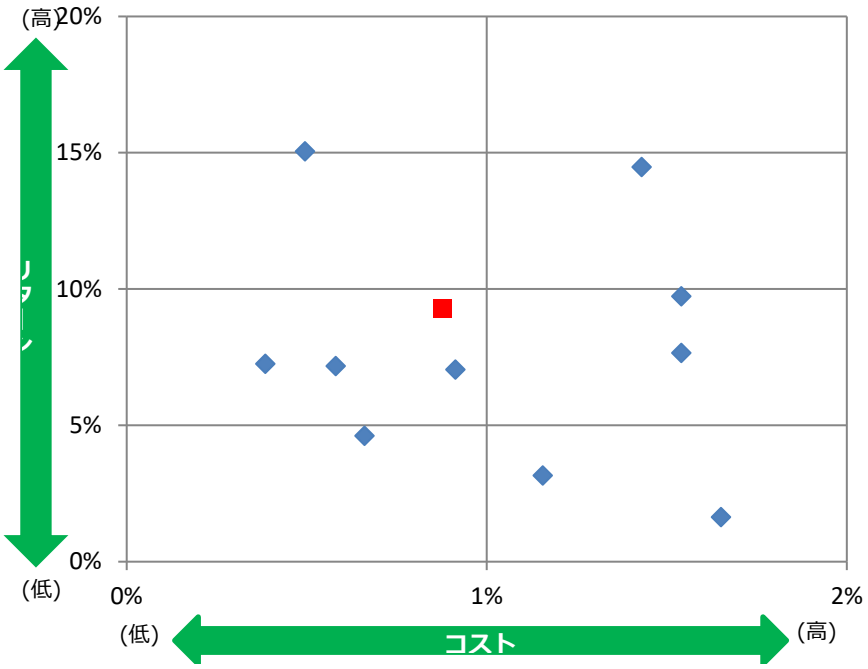


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

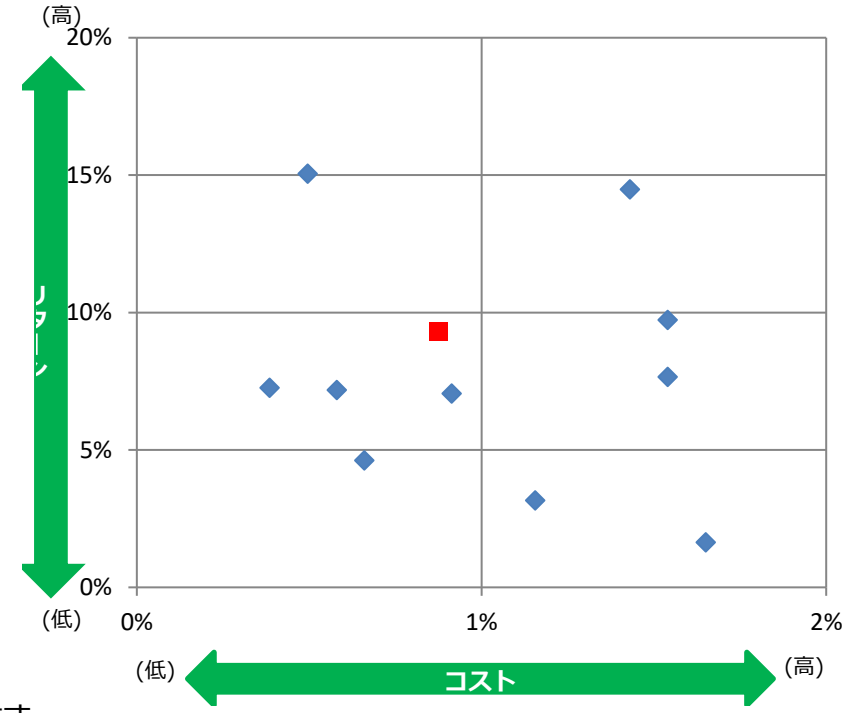
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2023年３月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.88%、平均リスク15.10%に対して、平均リターンは9.29%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
6	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
9	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
10	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
11	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
12	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
14	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
15	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
16	One二ッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
18	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.13%	6.73%	1.65%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.86%	13.76%	0.98%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は18本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
3	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
6	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
9	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
11	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
12	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
15	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.82%	5.52%	1.65%
16	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.95%	14.01%	1.01%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は16本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
3	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
5	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.62%	15.04%	0.66%
6	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
8	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
9	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	1.64%	5.00%	1.65%
10	ＤＩＡＭ世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne（株）	7.65%	16.33%	1.54%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		9.29%	15.10%	0.88%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は10本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。